

merlin **HD**™

24 インチ



取扱説明書

メーリンHDをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、

正しく安全にお使いください。事故を防ぐための重要な注意事項と

製品の取り扱い方法を記載しています。必ずお守りください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

- 本機は視覚障害者の生活の向上のために、画像を拡大したり文字色を変えて見ることができる拡大読書器です
- 本機はエンハンスドビジョン社(アメリカ)製造の商品です。
- 本機が表示できる画像の見え方は個々の状態、障害の程度により異なります
- 本機は視力を回復させるために、または目の状態を良くしたり、視力喪失を止めるために作られたものではありません

もくじ

安全上のご注意	1
メーリン HD 各部の名称	4
メーリン HD の設置	6
電源を入れる	7
基本的な使い方	8
色を変える	9
拡大倍率を変える	10
明るさ調整と XY テーブルの使い方	11
HD パックの使い方	12
パソコンとの切り替え	13
システム設定	14
機能メニューについて	16
トラブルシューティング	17
仕様	18
保証について	19
アフターサービスについて	20

安全上のご注意

本機を誤って使用すると、火災や人身事故、重大な損傷の原因となります

以下の注意事項を必ずお守りください

- ・ 安定した平らな場所に設置してください。本機は、堅い机か平らなテーブルなどで使用するように設計されています
- ・ 不安定なテーブル、カートなどの上に置かないでください。本機が落下して破損、重大な怪我の原因となることがあります
- ・ 落としたり、衝撃を与えないでください。故障や破損、重大な怪我の原因となることがあります
- ・ 屋内でご使用ください。また、湿度の高い場所や極端な高温・低温の場所ではご使用できません
- ・ ヒーター、電子レンジ、ラジエーターの近く、長時間直射日光が当たる場所などに設置しないでください。これらの状態で使用すると本機の変形や故障の恐れがあります
- ・ 水気と火気のある場所、可燃性の材料または液体の近くでお使いにならないでください。防水加工、耐熱加工は施しておりません
- ・ 本機の上に重いもの置いたり、強い力を加えないでください。破損の原因になります

安全上のご注意

- ・ 本機の分解、改造、修理はしないでください。感電や怪我、事故や故障の原因となります。また、保証対象外となります
- ・ 本体を濡らしたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。感電の原因となります。

■ 電気系の使用注意

- ・ ご家庭のコンセントから電源をお取りください
- ・ この取扱説明書で説明されている差し込み口以外にメーリン HD を接続しないでください

■ 機械上の使用注意

- ・ 本機には動くパーツが入っています。XY テーブルを動かしたり、液晶モニターアームを調節する時、また本機を移動するときには手や指に怪我をしないように注意してください

安全上のご注意

■ メーリン HD を移動する

- ・ 本機を移動するときは、電源を切り、配線を外して、XYテーブルをロックしてから動かしてください。
- ・ XY テーブルの両端に位置する2箇所の凹んでいる持ち手部分を持って本機を移動させてください。液晶モニターのアームを持って移動させないでください(詳しくは P.7)

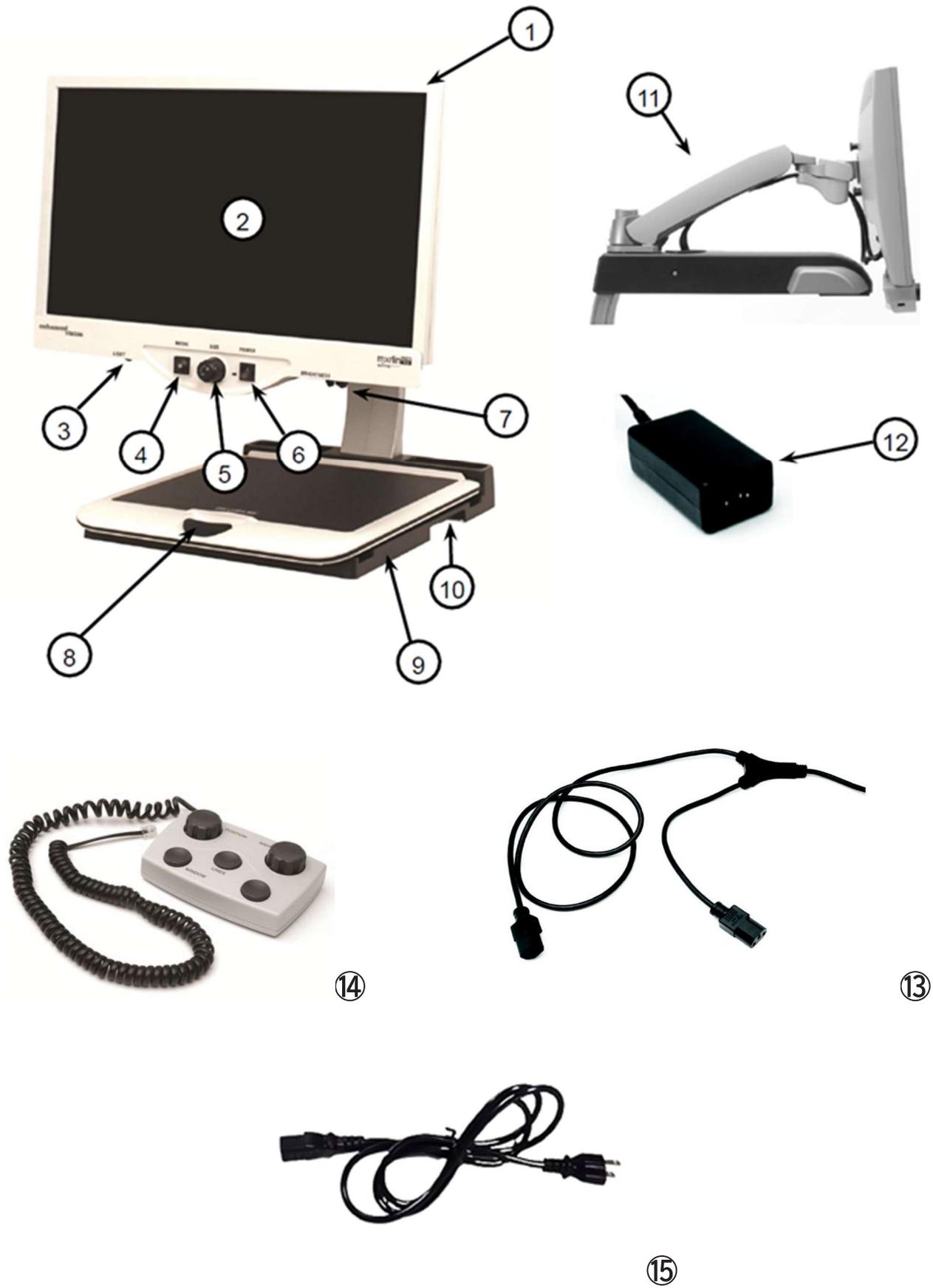
■ メーリン HD のお手入れ

- ・ 使用しない時は、**必ず電源を切ってください**
- ・ 掃除をする時は、**必ず電源を切ってから行ってください**
- ・ 1 週間に 1 回程度、本機を柔らかく乾いた布で掃除してください。プラスチックの表面に液体洗剤等は使わないでください
- ・ カメラを覆う保護ガラスは、付属のレンズクロスで必要に応じて掃除を行ってください。

■ 電波の障害に対して

- 本機が強い電波等にさらされると、一時的に画像の乱れが起こることがあります。その時は AC アダプターを抜き 30 秒待ってから差し直し電源を入れてください

メーリン HD 各部の名称



メーリン HD 各部の名称

1. メーリン HD 本体
2. 液晶モニター
3. オートフォーカスの ON/OFF スイッチ
4. モードボタン
5. サイズ(倍率)ダイヤル
6. 電源ボタン
7. コントラストレバー
8. XY テーブルロック
9. XY テーブル
10. 持ち運び用ハンドル
11. 液晶モニターアーム
12. 電源アダプター (15V)
13. 電源Yコード
14. HD パック
15. 電源コード

*12, 13, 15 は出荷時に接続されています

メーリン HD の設置



図 1

1. 両側面の凹んでいる部分(図 1・矢印)を持って本体を運び、テーブルや机などの安定している平らな場所に置きます。

* モニターのアーム等、他の部分を持っての移動は大変危険です

2. 電源 Y コード⑬の短い方の端を、電源アダプター⑫の奥までしっかりと差し込んでください(図 2)

* 出荷時に接続されています



図 2

3. 電源 Y コードの長い方の端を、本体の後ろにある[AC POWER]の奥までしっかりと差し込んでください(図 3)



図 3

4. 電源アダプターのコードを本体の後ろにある[DC IN 15V] の奥までしっかりと差し込んでください(図 4)

5. 電源 Y コードと電源コード⑮を接続してください

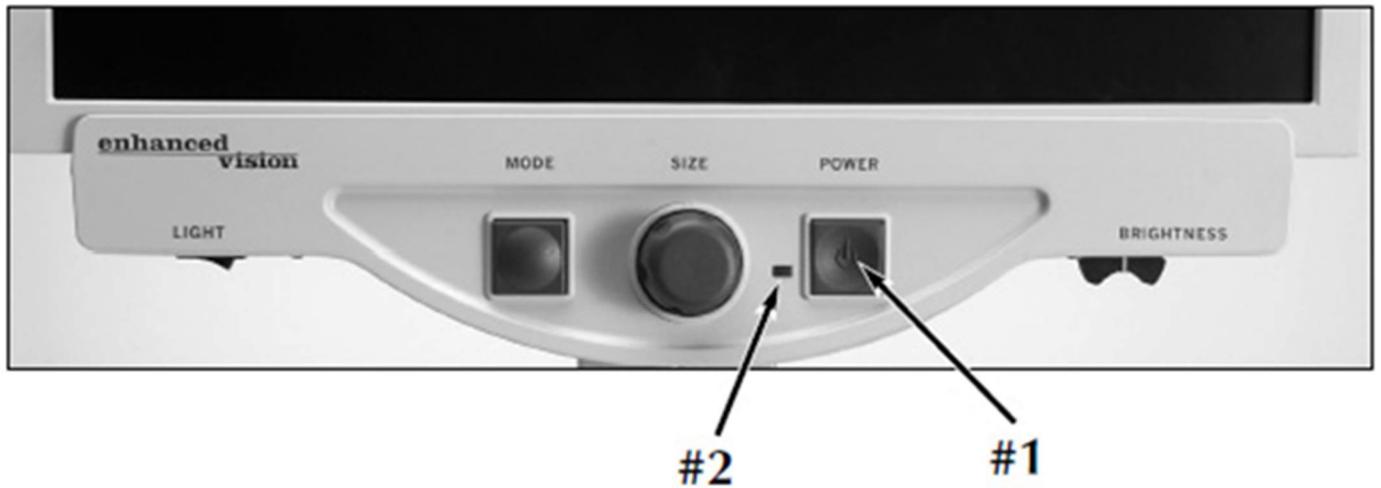
* 出荷時に接続されています



図 4

6. 電源コードの電源プラグをご家庭のコンセントに差し込んでください

電源を入れる



■ 電源ボタン [POWER]は中央右側(図#1)にあります

- ・ 電源が ON になれば図#2 の電源表示ランプが、緑色に点灯します
- ・ モニターは数秒経つと自動的に点きます
- ・ ランプが緑色に点灯しない、またはモニターが点かない場合、各コードが奥までしっかりと接続されているかをご確認ください

基本的な使い方

■ 読書をする

- カメラの下に読む物を置いて XY テーブルを動かしてください
- XY テーブルを動かすときは、2 本の指で操作する位の軽い力で行いましょう。力が入りすぎると、見たい文字がブレることがあります。ただし、ご使用に慣れるまでは両手で動かすことをお勧めします

■ 筆記のためのポイント

- 筆記をする時は、より小さい倍率から行ってください
慣れてきたら、倍率を大きくして筆記をしましょう
- 筆記をする際、ボールペンよりサインペンなどのペン先が太い物で書くと、書いた時の確認がしやすいでしょう
- 線入り用紙を使用すると書きやすくなるでしょう
- 色は白黒や白黒反転で書きましょう
- HD パックのラインマーカー機能を使うと書きやすくなるでしょう

色を変える



■ 画面左下のモードボタンを押すたびに色のモードが切り替わります

1. FURUKARA

- フルカラー表示

2. SHIROKURO

- モノクロ表示

3. POJI KYOKA GAZO

- 白地に黒文字 / コントラストが強くくっきりとした文字

4. NEGA KYOKA GAZO

- 黒地に白文字 / コントラストが強くくっきりとした文字

5. KARA SENTAKU1

- 青地に黄文字 / 一般的にもっともよく使われる色の組み合わせの1つ

6. KARA SENTAKU2

- 黄地に黒文字

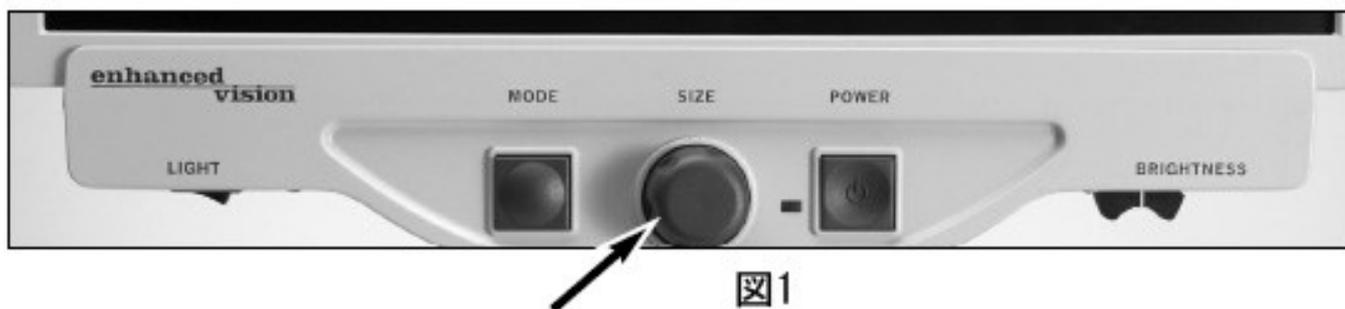
7. KARA SENTAKU3

- 黒地に黄文字

* KARA SENTAKU4・5

(初期設定では非表示ですが、設定することにより表示されます。詳しくは P.15)

拡大倍率を変える



- パネル中央の倍率ダイヤルを使用することによって、拡大倍率を変える事ができます。(図1を参照)
利用可能な倍率は16段階あります。

- 画像の倍率を大きくする ➡ 時計回りにダイヤルを回す
- 画像の倍率を小さくする ➡ 反時計回りにダイヤルを回す

モニターの上左隅に選択したサイズが表示されます (図2を参照)



図2

明るさ調整とXYテーブルの使い方

■ 明るさ調整

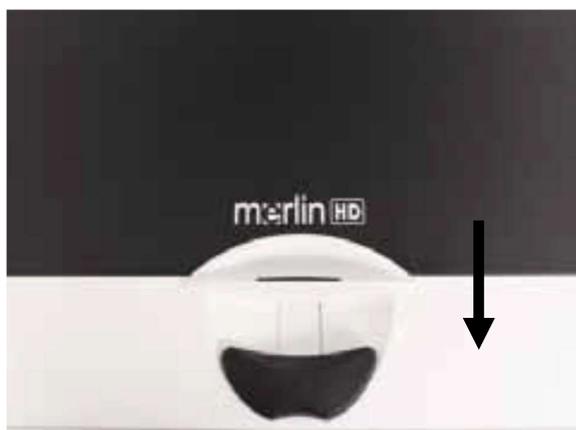


図1

モニター右下のコントラストレバーを左右に動かすことで、画面の明るさを調節することができます（図1を参照）

- 明るさを強くさせる ➡ レバーを右にスライド
- 明るさを弱くさせる ➡ レバーを左にスライド

■ XYテーブルの固定と移動



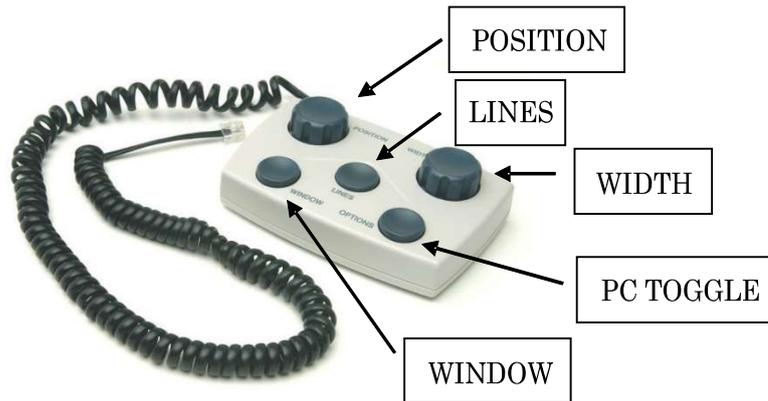
(A)



(B)

- XYテーブルを固定 ➡ (A)のように黒い部分を手前に引く
- XYテーブルを動かす ➡ (B)のように奥に押す

HD パックの使い方



- HD パックのケーブルを本体背面の[CONTROLBOX]に差し込みます

LINES (ラインマーカー)

2本の線を表示し、読書や筆記に役立ちます

LINES ボタンを1回押す ➡ 横のラインマーカーが表示

LINES ボタンを2回押す ➡ 縦のラインマーカーが表示

LINES ボタンを3回押す ➡ ラインマーカーが消える

WINDOW (マスキング機能)

文書中の特定の部分だけを隠し、読書しやすくします

WINDOW ボタンを1回押す ➡ 横のマスキングが表示

WINDOW ボタンを2回押す ➡ 縦のマスキングが表示

WINDOW ボタンを3回押す ➡ マスキングが消える

POSITION (位置調節ダイヤル)

ダイヤルを回すことで、ラインマーカー/マスキングの位置を調節できます

WIDTH (幅調節ダイヤル)

ダイヤルを回すことで、ラインマーカー/マスキングの幅を調節できます

PC TOGGLE

パソコンの画面等を本機画面に映し出す際に使います

* 別途 HDMI ケーブルが必要になります。1.5m未満の製品をご使用ください

パソコンとの切り替え

本機は、パソコンのモニターとして使用できます。

■ 次の手順でご使用ください



1. HDMI ケーブルを使い、パソコンの HDMI 出力端子と本機背面の [HDMI] を接続してください
2. HD パックを [CONTROLBOX] に接続してください
3. HD パックの [PC TOGGLE] を押すと、本機の画面にパソコン画面が表示されます。
4. もう一度 [PC TOGGLE] を押すと本機のカメラ映像に戻ります
5. HD パックで、パソコン画面と本機の画面を切り替えることができます

- * HDMI ケーブル(別売り・1.5m 未満の物)が必要です
- * HDMI と接続する間 本機電源をオフにすることで、切り換え操作をすることなく映像を映し出すことができます
- * 本機に映し出すパソコン画面の色変更・倍率の変更はできません
- * FOOTSWITCH とありますが、日本での販売はしていません

システム設定

システム設定メニューへの入り方 ➡

倍率ダイヤルを反時計回りに、止まるまで回してモードボタンを5秒以上長押し

設定メニュー内の移動方法 ➡

倍率ダイヤルを時計回り／反時計回りに回す

設定メニューを選択と決定、設定のオン／オフ ➡

モードボタンを押す

システム設定を終了する ➡

倍率ダイヤルを反時計回りに止まるまで回して[MENYU SHURYO]を表示してから、モードボタンを押す

① MOJI HYOJI /

- 画面上のメッセージ表示をオン/オフに切り替えます

② SHIROKURO /

- モノクロ表示をオン/オフに切り替えます

③ KARA SENTAKU /

- カラー選択をオン/オフに切り替えます

④ KARA SENTAKU

- P.10 内 KARA SENTAKU1～5 のそれぞれのカラーパターンを設定できます

- 28 のカラーパターンからお好きな 5 パターンを選ぶことができます

- 倍率ダイヤルを回すごとに[KARA SENTAKU1～5]が表示されます

1. 倍率ダイヤルを回して、あなたに合った配色を選びます。まず 1～14 色のパターンが表示され、さらにモードボタンを一度押すと、15～28 色のパターンが表示されます

2. 配色を決めたら、モードボタンを長押しすると設定されます

システム設定

⑤ LEDES (LED ライトの明るさ調整)

- 倍率ダイヤルを時計回りに/反時計回りに回転させて、LED の明るさを調整してください (ダイヤル左:暗 ダイヤル右:明)

⑥ SUICCHISEIGYO (オートフォーカススイッチをカスタマイズ)

- メーリンHD には、カスタマイズ可能なスイッチがあります
- 以下のいずれかの機能に変えることができます

SHOTEN (初期設定)

- カメラがあちこちに焦点を合わせることを防ぎ、対象物をどんなに動かしても対象物に焦点を合わせるオートフォーカス機能です
- 自動焦点[JIDO SHOTEN]と固定焦点[SHOTEN KOTEI]を切り替えることができます

RAITO NO ON/OHUSEIGYO

- LED ライトを点けたり消したりすることができます

DOHGA TEISHI (静止画)

- 画像を静止させて、じっくりと画像を見ることができます
- この機能は特に教室でノートを取るときに有効です

ROKESHON WO SAGASU (ファインド機能)

- 対象物を拡大しているときにスイッチをオンにすると、のアイコンが表示されて、を中心として全体像を表示します
- 拡大表示したい部分を の下にしてからスイッチをオフにすると以前の拡大率に戻ります

スイッチの設定方法 ➡ モードボタンで□を☑にして決定

* YOBI1-9 はご使用になれません

* ④⑥の設定を終了するときは、倍率ダイヤルを反時計回りに止まるまで回して[ZEN MENYU]を表示してから、モードボタンを押してください

機能メニューについて

■ 機能メニューの使い方

1. 本機の電源を入れます
2. 倍率ダイヤルを拡大 4 まで回してモードを 1 回押す
3. 倍率ダイヤルを拡大 3 まで回しモードを 1 回押す
4. 倍率ダイヤルを拡大 2 まで回しモードを 1 回押す
5. 倍率ダイヤルを拡大 1 まで回しモードを 1 回押す
6. 画面に[KINO MENYU]と表示されます
7. 倍率ダイヤルを回してメニューを選択し、モードを押して確定させます

■ 機能メニューでできること

SEIHIN JOHO

ユニットの製品番号が表示されます

言語の設定

- 1.英語／2.フランス語／3.ドイツ語／4.イタリア語／5.スペイン語
- 6.日本語(デフォルト)／7.スウェーデン語／8.デンマーク語
- 9.ノルウェー語／10.フィンランド語／11.ポーランド語／12.オランダ語

A.C. 60/50 Hz

- メーカーHD の電源周波数(50/60Hz)を変更できます
- * お届けのご住所にあわせて、出荷時に適正な周波数に設定しています
- モードボタンを押して選択／設定してください
- * お住まいの地域の電源周波数をご確認ください

日本の電源周波数は、およそ、富士川(静岡県)と糸魚川(新潟県)を境に東側は 50Hz、西側は 60Hz となっています。ただし、境界付近には[50Hz]と[60Hz]の混在地区もございますので、ご注意ください。詳しくはお住いの電力会社にお問い合わせください

トラブルシューティング

メーリンHDが起動しない

- 画面の右下にある操作パネルの電源ボタンを押すと、その横の緑色の電源表示ランプが点灯し、電源がオンになったことを知らせます
- それぞれのコードが正しく接続され、奥までしっかりと差し込まれているかをご確認ください
- 電源コードが本機背面[DC15V]に奥までしっかりと差し込まれているか確認してください

ぼんやりした画像

- カメラの保護ガラスを付属のクロスでやさしく拭いてください
- 液晶モニターを柔らかい布に液晶専用クリーナーをつけてやさしく拭いてください

メーリンHDのライトが点灯していない

- システム設定(P.16)内、RAITO NO ON/OHUSEIGYO をご参照ください
- メーリンHDには2個のLEDライトが付いており、最長100,000時間まで使用することができます。電球が切れてしまったら販売店、または日本テレソフトまで連絡ください。電球をお取り替えします

XYテーブルがスムーズに動かない

- ロックレバーが完全に奥側にあることをご確認ください

XYテーブルが固定した位置に止まらない

- ロックレバーが手前いっぱい移動しているかをご確認ください

予期しないラインやマスクが出る

- HDパックを操作すると表示されます。詳しくは[HDパックの使い方]をご覧ください

問題が解決しない場合、販売店または日本テレソフトまでご連絡ください

仕様

外形寸法	51cm x 51cm x 61cm
重量	18.6kg
動作温度	10-40°C / 50-104°F
電源	100V-240VAC / 50-60Hz / 15VDC 1.5A
使用電力	20W *PSEマークを取得していますが、Yケーブルは[他機器への流用禁止]です
カメラ解像度 (ビデオ出力)	SMPTE 296M - HD 720p 60/50 SMPTE 292M - HD 1080P 60/50
カラーモード	28 パターンの中から 5 パターンを設定可能
XY テーブルサイズ	406mm×413mm
XY テーブルからカメラ までの高さ	187mm
台座から XY テーブル までの高さ	35mm
倍率	2.4 倍～73 倍 12 倍まで光学ズーム / 13～16 倍までデジタルズーム
モニター解像度	1920 x 1080 (24 インチ)

保証について

- ・ 保証期間は、お買い上げ日より 3 年間です。
- ・ 保証期間内は当社規定に基づき無償修理を行います
- ・ 電源コード、AC アダプターの保証期間はご購入日より 6 ヶ月間です
- ・ ただし、以下の原因による故障・破損は保証外になります
 - 初期不良、自然故障以外の場合
 - 保証期間経過後(25 ヶ月以降)
 - 通常の用途以外でのご使用
 - お取り扱い方法と設置や接続を誤った場合
 - 改造、分解、指定の窓口以外で修理を行ったことがある場合
 - 落下、衝撃、液体や火気による故障と破損の場合
 - 指定の付属品以外の機器を使って操作した場合
 - 火災、地震、水害、その他の天災地変、公害、異常電圧
 - 日本国外でのご使用
 - 本書内[安全上のご注意]をお守りいただけなかった場合
- ・ 保証期間終了後は有償修理いたします

アフターサービスについて

- 修理を依頼される前にトラブルシューティングをご覧ください
- 解決しない場合、お買い上げいただいた販売店へご連絡ください
- お問い合わせの結果、修理が必要な場合は[日本テレソフト 熊本支社]へ発送してください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合や修理不可となる場合がございます
- 本機の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切り後 4 年間を基本としております。故障箇所によっては修理部品の製造終了などの理由により修理ができない場合もございます
- 保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合があります。販売店へお問い合わせください

■お客様ご相談窓口

株式会社 日本テレソフト 福祉機器事業部

平日 10:00 ~ 17:00

TEL : 03 - 6913 - 5641

E-mail : ts-info@telesoft.co.jp

〒167-0034 東京都杉並区桃井 2-1-3 吉田ビル3F

URL : <http://www.nippontelesoft.com>

■修理品送り先

株式会社 日本テレソフト 熊本支社

TEL: 096 - 282 - 8838

〒861-8039 熊本県熊本市東区长嶺南 6 丁目 7-63

ご記入ください	
お買い上げ年月日	
販売店名/電話番号	
シリアルナンバー	

*トラブルシューティングをご覧になっても改善されない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

*お問い合わせの際には必ずシリアルナンバーをご確認ください。

*購入時の梱包箱は、修理が必要になったときのために保管ください。

*本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

*ホームページでは最新の情報や Q&A をご案内しております。